

愛媛大学社会連携推進機構研究協力会
平成20年度事業報告

○研究協力会関係

年 月 日	事 業 内 容
20. 7. 8	◎研究協力会総会 平成20年度社会連携推進機構研究協力会理事会・総会・講演会・産官学交流会開催
20. 1. 3～ 21. 1. 29	◎研究協力会研究部会【9部会-計21回活動】（別紙参照）
20. 12. 5	◎愛媛大学産官学交流会（共催） 第1回愛媛大学産官学交流会 「太陽光発電に関する技術動向や将来展望」 （独）産業技術総合研究所 太陽光発電研究センター 主幹研究員 松原浩司 氏 「技術ロードマップを上手に使うためのいくつかのポイントと注意すべきポイント」 （独）産業技術総合研究所 企画本部 戦略経営室 関根重幸 氏
21. 2. 27	第2回愛媛大学産官学交流会 「都市鉱山の利活用による地域活性化」 愛媛大学大学院理工学研究科 客員教授 次田泰裕 氏 「世界の水問題と水処理膜技術の展開」 東レ（株） 理事・水処理技術開発センター所長 植村忠廣 氏
20. 10. 22	◎研究協力会に関するアンケート調査（締切20. 11. 17）
毎月1回	◎メールマガジン発行 各イベント案内・コーディネーター紹介等
20. 7. 4	◎えひめ5:30倶楽部 第1回えひめ5:30倶楽部
20. 9. 22	第2回えひめ5:30倶楽部
20. 12. 5	第3回えひめ5:30倶楽部
21. 2. 27	第4回えひめ5:30倶楽部
20. 6. 26～ 7. 24	○各種研修会・セミナーの開催支援 知財研修公開セミナー（全7回）
21. 2. 4・5	高度技術研修「食品加工・保存について」
20. 4. 4	○その他産官学連携イベントへの支援 えひめITフェア
20. 8. 28・29	あいだい博2008（出展）
20. 9. 5・6	メイド・イン愛媛2008
20. 9. 22	愛媛県商工会議所連合会と愛媛大学との交流・相談会
20. 10. 29	ビジネスマッチング2008
20. 11. 25	平成20年度ジュニアドベンチャー選手権
21. 2. 21	あいしんビジネスマッチングフェア
21. 2. 21・22	まつやま農林水産まつり

ほか多数

○研究部会関係

(別紙)

	研究部会名	活動回数	部会代表者
1	地域政策研究部会	計4回	法文学部 岡本 隆
	地域における情報に関連した多様な課題を調査・検討し、関連する政策を導くことによって地域貢献を進めることを目的としている。	20. 1. 3 20. 4. 6 20. 7. 9 21. 1. 29	
2	優しい電動車研究部会	計5回	大学院理工学研究科 柴田 論
	ユーザー及び環境に優しい、UD(ユニバーサルデザイン)に配慮した電動車の研究開発を行う。	20. 6. 1 20. 9. 5 20. 9. 6 20. 9. 15 20. 10. 13	
3	地域情報化研究部会	計2回	大学院理工学研究科 小林 真也
	情報処理技術、情報通信技術を活用し、地域の情報化を押し進めることで、地域におけるQOL(生活の質)向上や企業活動の活性化に寄与することを目指す。民間企業、自治体、政府などと協力し、単なる機器にとどまらず、アプリケーションサービスに至るまでの幅広い課題の発掘、開発、実用化について検討・研究を行う。	20. 6. 6 20. 6. 7	
4	e-Learning研究部会	計2回	総合情報メディアセンター 中川 祐治
	企業内研修で利用されていたe-Learningが高等教育機関で利用されるようになり、システムに必要とされる機能や効率的な利用方法などの知見が数多く得られてきた。これらの知見を企業内研修で利用されるe-Learningにフィードバックするための検討を行う。	20. 6. 6 20. 6. 7	
5	膜分離プロセス研究部会	計1回	大学院理工学研究科 松田 晃
	膜分離プロセスは水処理をはじめ化学工業や食品工業で使用されており、その応用分野も急拡大してきている。各社、各機関の連携のもとで、理論探求と実践を通じて更なる適用分野の拡大と技術深化を図る。	20. 6. 22	
6	軽量新素材研究部会	計3回	大学院理工学研究科 定岡 芳彦
	今後応用展開が期待できる新素材の化学的、物理的および機械的性質の改善を目的とした技術に関する調査研究を行う。	20. 9. 15 20. 11. 12 20. 11. 20	
7	環境保全研究部会	計1回	沿岸環境科学研究センター 武岡 英隆
	(水環境保全グループ) 河川・海洋の水質浄化や下水処理の技術、水の有効利用や水資源保全開発の手法に関して研究する。	20. 10. 8	
	(生態系保全研究グループ) 主として河川・海洋における動植物の生態系の変化と人間活動との関係を明らかにするとともに、生態系の保全のための方策について研究する。		

8	四国組込ソフトウェア研究部会	計1回	大学院理工学研究科
	<p>半導体集積回路と組み込みソフトウェアからなるシステムLSIは、情報社会の基幹産業として今後も発展が見込まれる分野であり、製造技術中心の産業から、企画・設計技術が付加価値を与える産業への発展の中核を担う技術である。本研究部会は、システムLSI等への組み込みソフトウェアに関する勉強会を行い、地域産業の高度化に寄与する。</p>	20.11.5	高松 雄三
9	BCP研究部会	計2回	防災情報研究センター
	<p>BCP(Business Continuity Plan:事業継続計画)は、自然災害や大火災等の緊急事態に備えることで、顧客への供給責任を果たし企業価値を守るための経営戦略である。本研究部会では、地域企業のBCP導入促進のため、産官学の役割分担および事業展開の在り方について検討・研究を行う。</p>	21.1.16	柏谷 増男
		21.1.21	